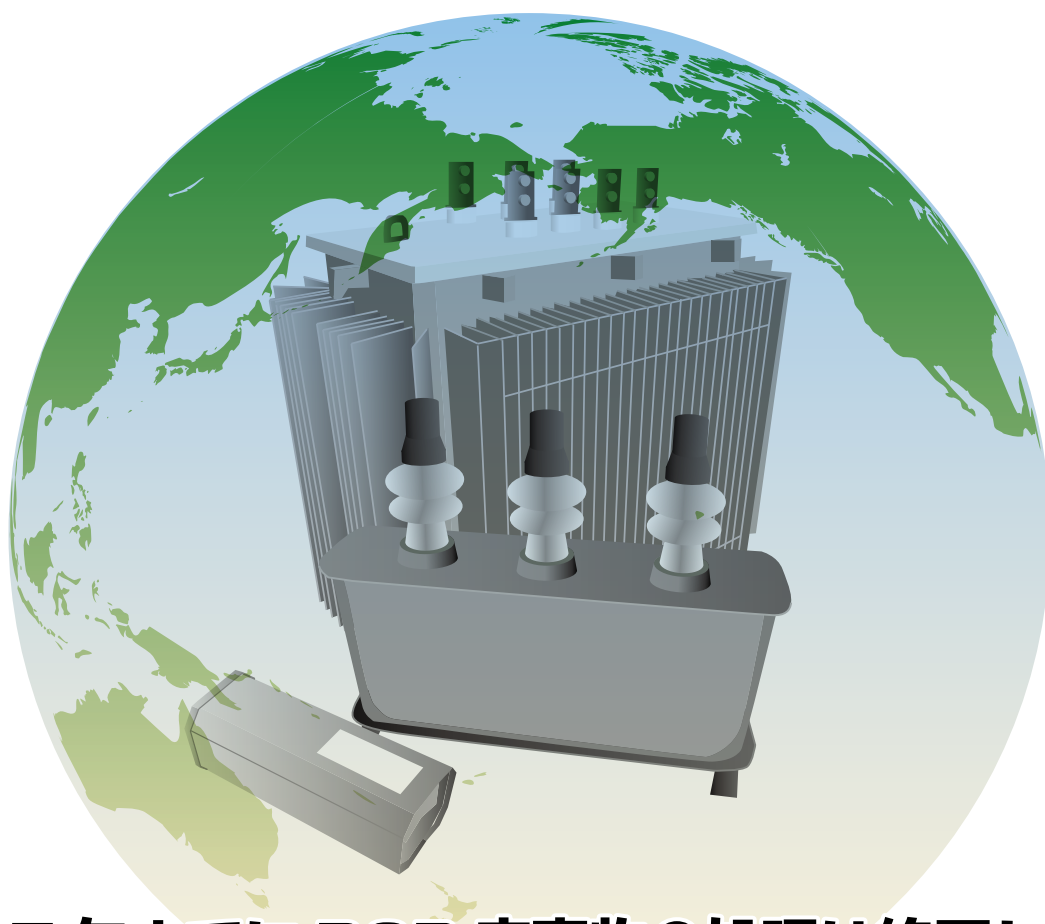


絶縁油中の PCB 測定のご案内

1989年以前に製造された変圧器(トランス)などの絶縁油にはPCBが混入している可能性があります。

1972年(昭和47年)以降、製造が中止されたPCBですが、(社)日本電気工業会と関係メーカーが調査を行った結果、1962～1989年に製造された一部の変圧器から微量のPCBが検出されました。従って、電気絶縁油を使用した製品については、微量のPCBが混入しているという可能性が否定できない状況となっています。



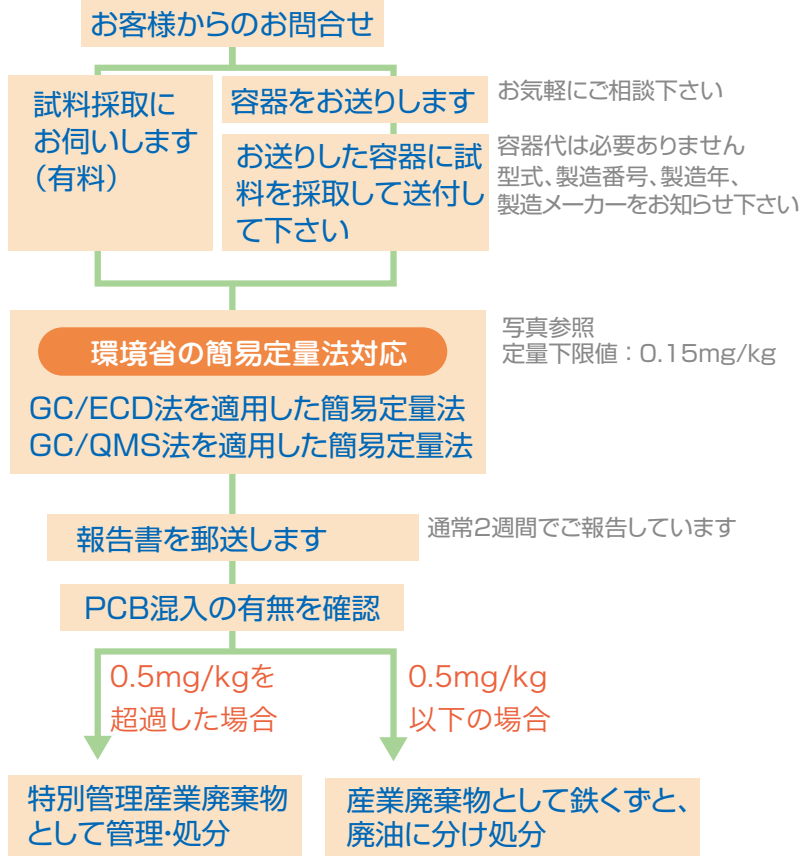
2027年までに PCB 廃棄物の処理は終了します。

UNTIL 2027

○絶縁油を使用している主な製品

- 高圧トランス (工場・ビルの受電設備、鉄道車両)
- 高圧コンデンサ (配送電線)
- 低圧トランス・低圧コンデンサ (家電製品の部品)

○絶縁油中 PCB 分析の流れ



GC/ECD 分析装置



GC/QMS 分析装置

○分析料金 (税抜価格)

分析法	基本納期	分析料金
GC/ECD 法	約 10 営業日	¥14,000-
GC/QMS 法	約 10 営業日	¥24,000-

※納期等はお相談に応じます。

PCBとは

■ PCBとはポリ塩化ビフェニル化合物の総称であり、水に極めて解けにくく、沸点が高いなどの物理的な性質を有する主に油状の物質です。

また、熱で分解しにくい、不燃性、電気絶縁性が高いなど、化学的にも安定な性質を有することから、電気機器の絶縁油、熱交換器の熱媒体、ノンカーボン紙など様々な用途で利用されてきましたが、現在は製造・輸入ともに禁止されています。

○ PCB 問題の変遷

- 1953年：PCBの製造が開始される
- 1968年：カネミ油症事件を契機にPCBによる環境汚染が社会問題となる
- 1972年：PCBの製造中止
- 1991年：PCB廃棄物が特別管理産業廃棄物に指定される
- 2001年：PCB特別措置法が成立
PCB濃度調査が必要となる
- 2027年：PCB廃棄物の処理終了



一般財団法人

九州環境管理協会

〒813-0004 福岡市東区松香台1-10-1

TEL 092-662-0410 FAX 092-662-0411 (代表)

TEL 092-662-0964 FAX 092-662-0990 (技術部)

e-mail: syougai@keea.or.jp http://www.keea.or.jp

調査・分析関係 : 技術部

料金・見積関係 : 総務部

渉外課